

本郷だより

体験活動を通して

副校長 齋藤 重雄

9月14日(水)～17日(土)、6年生の魚沼移動教室を実施いたしました。魚沼市の美しい山々や豊かな水、尾瀬の大自然の中で、尾瀬沼ハイキングや飯盒炊飯、魚沼自然のデッサン、米袋詰め、笹団子作りなど、様々な体験活動をしてきました。



体験活動とは、自分の身体を通して経験する活動のことであり、身体全体で対象に働きかけ、関わっていく活動です。子供たちは具体的な体験や事物との関わりを通して、感動したり、驚いたりしながら、「なぜ?」「どうして?」と考えを深め、実際の生活や社会、自然の在り方について学んでいきます。体験は学びの土台・出発点になり、五感を通して知る体験的な活動は、子供たちの思考を活性化させ、学ぶことの喜びや意欲を生み出すことにつながっていきます。『学習意欲に関する調査研究 文部科学省』では「自然に触れる体験をしたあと、勉強に対してやる気が出る子供が増える」という調査結果も報告されています。

また、体験活動には、次のような効果があると考えられています。

- ①現実の世界や生活などへの興味・関心、意欲の向上
- ②問題発見や問題解決能力の育成
- ③思考や理解の基盤づくり
- ④教科等の「知」の総合化と実践化
- ⑤自己との出会いと成就感や自尊感情の獲得
- ⑥社会性や共に生きる力の育成
- ⑦豊かな人間性や価値観の形成
- ⑧基礎的な体力や心身の健康の保持増進

(体験活動事例集－体験のススメ－文部科学省より)

今月4日(火)には、4年生が自然体験教室として葛西臨海公園で干潟体験、11月には5年生が華道教室、12月には全学年が邦楽鑑賞教室及び6年生が邦楽体験など、今後も本郷小では、様々な体験活動を実施して子供たちの学ぶ喜びや意欲を育んで参ります。

☆交通安全について

10月は、交通安全教室を全学年で実施します。交通ルールや自転車の乗り方を学ぶとともに、放課後(夕方など)の自転車の乗り方についても指導していきます。

◇教育実習のお知らせ 9月26日(月)～10月21日(金)の期間、稻垣啓太さんが、1年3組で教育実習をいたします。

10月の行事予定

10月の行事予定										生活目標			学校をきれいにしよう			
日	曜日	時程	朝会	昼	学校行事			履歴	日	曜日	時程	朝会	昼	学校行事		
1	土				都民の日				17	月				開校記念日		
2	日								18	火		全	○	交通安全教室(1・2)		
3	月		全	○	委員会活動⑥ 視力検査(6)				19	水	水			避難訓練(集団下校訓練)		
4	火		安	○	視力検査(5) 自然体験教室(4)				20	木			○	下水道局出前授業(4) 体育朝会予備日 生活科見学(2)		
5	水	水			視力検査(4) 午前授業				21	金		音	○	教育実習終		
6	木			○	遠足(1・2) 視力検査(3)				22	土						
7	金		集		なかよし昼食(弁当) 視力検査(2)				23	日						
8	土								24	月		全	○	クラブ活動⑧		
9	日								25	火			○	社会科見学(4)		
10	月				体育の日				26	水	水	集		陸上記録会を励ます会 午前授業(5-1研究授業)		
11	火		全		視力検査(1)				27	木			○	区連合陸上記録会(午前)		
12	水	水	縦		避難訓練 午前授業(3-1研究授業)				28	金			○	区連合陸上記録会予備日		
13	木			○	避難訓練予備日				29	土						
14	金		体	○	交通安全教室(3~6)				30	日						
15	土	特		○	土曜授業公開④ (木曜授業)本郷祭り				31	月		全	○	学芸会特別時間割始 就学時健康診断前日準備(5)		
16	日															

本郷祭りに向けて

特別活動部

15日（土）は本郷祭りとなります。今年の本郷祭りは、4・5・6年生がお店を開きます。それぞれの学級で、誰もが楽しめるように工夫し、準備に取り組んでいます。お店の内容については、後日子供たち向けに場所と名前が記されているカードを配布しますので、そちらを御覧ください。1～3年生の学年の子供たちは、兄弟学年でグループを作りお店を回ります。

高学年は、趣向を凝らしたお店を盛り上げ、低学年は、お店を回りながら様々な学年の友達と交流を深め、楽しく活動する子供たちの姿をどうぞ御覧ください。

総合的な学習の時間について

総合的な学習の時間 担当

3年生になると「総合的な学習の時間」が始まります。「総合的な学習の時間」とは平成12年度から始まった学習であり、「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること」をねらいとしています。学習の流れは、以下のような「探究的な学習」という進め方を取り入れています。

- ① 日常生活や社会に着目した時に湧き上がる疑問や関心に基づき、自ら課題を見付ける。
- ② 具体的な問題について情報を収集する。
- ③ 情報を整理・分析したり、考えを出し合ったりしながら問題の解決に取り組む。
- ④ 明らかになった考え方や意見などをまとめ・表現し、そこからまた新たな課題を見付け、さらなる問題の解決を始める。
- ⑤ 社会との関わりを考えたり、異なる意見や他者の考えを受け入れたりする。

本校では、3年生では身近な環境を、4年生では資源のリサイクルや防災学習を、5年生では本郷小のあゆみを、6年生では本郷の歴史を取り上げて扱うなど、各学年の特色に合わせた題材を通して学習しています。今後はオリンピック・パラリンピック教育に関連して、国際理解やスポーツ教育などにも取り組む予定です。探究的な学習を通して、児童の成長を促しています。

魚沼移動教室の感想

6年

- 私は魚沼移動教室で分かったことがあります。それは、自分で気づかなければ何も始まらないということです。気づかなければ行動もできないからです。
- カレー作りで最初は火起こしが怖かったけれど、みんなが挑戦しているのでやってみると、だんだん楽しくなりました。何でもやってみることの大切さを学びました。
- 移動教室では、楽しい・おいしい・発見の3つがあると思います。魚沼では、みんなでの就寝が楽しい、コシヒカリがおいしい、尾瀬の美しい自然が発見だったと思います。
- 私は魚沼でたくさんの自然にふれあいました。尾瀬は、東京では味わえない美しい空気で、植物も動物も生き生きしていました。また、1組の人とかかわるチャンスが多く、嬉しかったです。この様々な経験を残りの半年に生かしていきます。
- ぼくが魚沼で学んだことは、集団生活の中で自分の役割を把握し、その仕事をやりきることです。これからの学校生活でも、魚沼で学んだことを生かします。
- 私が魚沼で学んだことは友情です。尾瀬や飯盒炊さんなどの行事を通して、友達の意外な一面を知れたり、3泊4日の生活で友情をさらに深めたりすることができました。